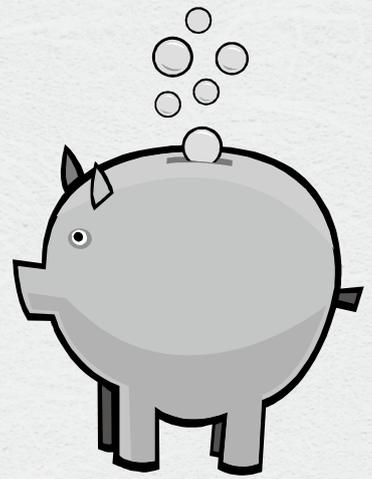


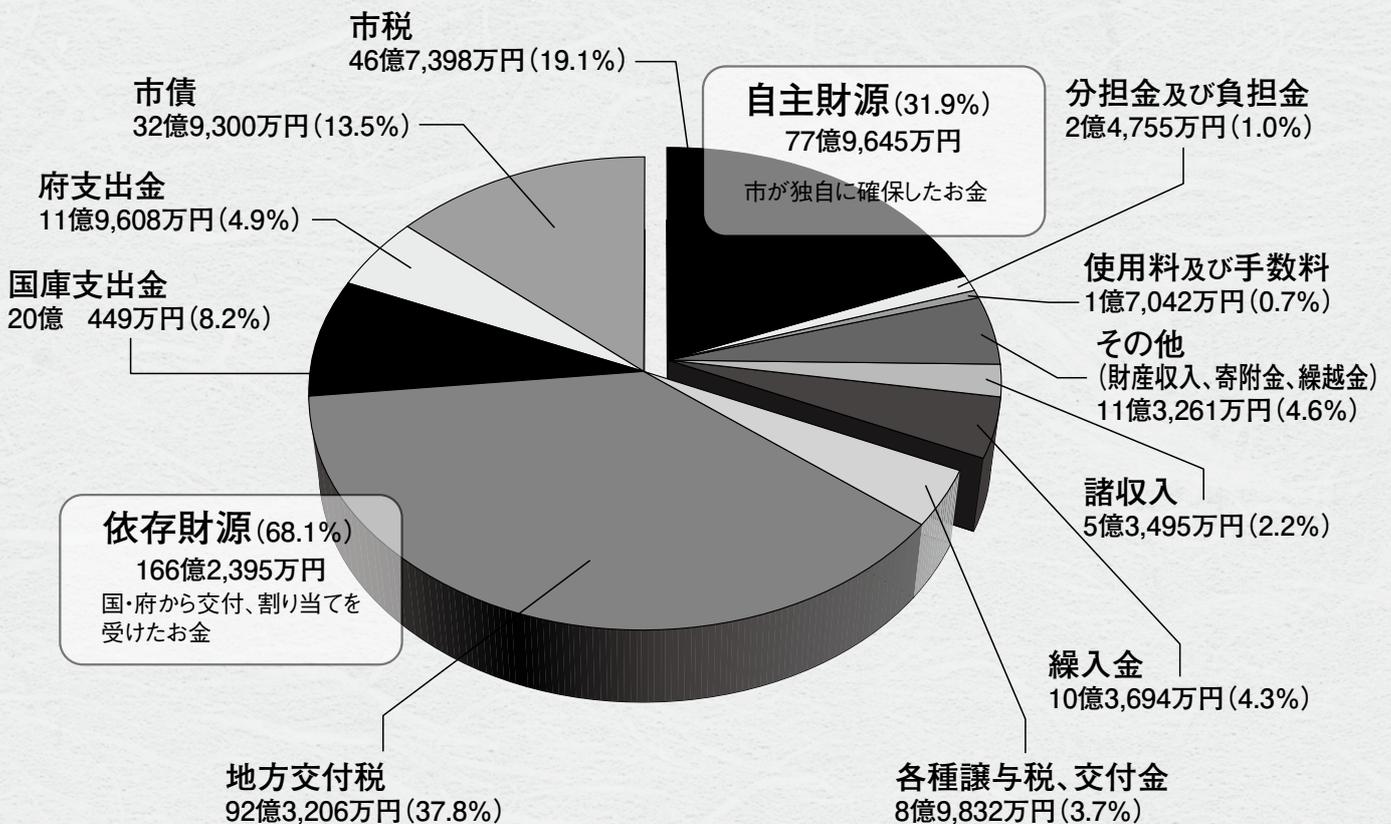
# を公表します



市民の皆さんの税金がどのように使われ、市の財政がどのような状況にあるか知っていただくため、年2回財政状況を公表しています。

今回は、平成19年度の決算状況（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）と、平成20年度の半年間の予算執行状況（平成20年4月1日から9月30日まで）をお知らせします。

一般会計 歳入  
244億2,040万円



## ■一般会計の決算■

平成19年度の一般会計決算は、歳入総額244億2,040万円、歳出総額238億2,723万円となりました。歳入歳出差引残高は5億9,317万円です。このうち翌年度へ繰り越す事業の財源1億8,394万円を差し引いた実質収支額は、4億923万円の黒字決算となりました。

ただし、事業実施にあたっては、市の貯金となる財政調整基金から6億6,240万円を繰り入れるなど厳しい決算状況となっています。

今後、事務事業の見直しを積極的に行い、長期的に安定した健全な財政運営を目指します。

## ■企業会計の決算■

企業会計とは、市が直営する企業の会計を言います。経営できる企業は、公共の利益を目的とするもので、特別に定められたものだけです。

南丹市は上水道事業を企業会計としており、収益的収支では、6,213万円の純利益（黒字）を計上することができました。資本収支では、2億2,740万円の収入不足が生じましたが、積立金などで補てんしました。